

業務の概要

1. 衛生統計

[1] 各種統計調査

(1) 人口動態調査（基幹統計）

出生・死亡・死産・婚姻・離婚という人口動態事象を計量的に把握し、保健衛生や文化水準の指標として重要な役目を果たすだけでなく、社会保障資料となる調査である。戸籍法及び死産の届出に関する規定によって区長が、上記事項を受理した都度、人口動態調査票を作成して、保健所、都道府県を経由して厚生労働省に報告される。保健所では、区民課より送付された人口動態調査票を基に集計を行ない、月に1回、東京都に送付する。

（豊島区についての詳細は、[2]人口動態統計 を参照）

(2) 人口動態職業・産業調査（基幹統計）

出生・死亡・死産・婚姻及び離婚の届書から職業、産業という社会経済的属性との関連を明らかにすることを目的として5年毎に実施している調査である。

(3) 国民生活基礎調査（基幹統計）

国民の保健、医療、年金、福祉、所得等国民生活の基礎的事項について、世帯面から総合的に把握し、今後の厚生行政施策の企画立案の基礎資料を得るとともに、各種調査の調査客体を抽出するための親標本を設定することを目的とする。調査は、昭和61年から3年周期で行なう大規模調査と、中間年に、世帯の基本的事項について簡易な調査を行なう小規模調査がある。

大規模調査は「世帯票」「健康票」「介護票」「所得票」及び「貯蓄票」の5種類で構成され、中間年は「世帯票」「所得票」のみ。世帯票では世帯員の基礎的属性のほか、医療保険の加入状況、公的年金の加入状況、介護の要否、寝たきりか否かなど、健康票では入院や通院の状況、傷病名、健康の状況、健康管理の状況等を主に調査事項とし、介護票では要介護の方の介護度、居宅サービスの利用状況、負担費用などを調査している。（なお、所得票と貯蓄票の調査は東京都が行なう）

令和3年は6月3日を調査日とし、4地区306世帯を該当世帯として、小規模調査（世帯票）を行った。

(4) 医療施設調査（基幹統計）

全国における医療施設の分布及びその整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し、医療行政の基礎資料を得ることを目的としている。動態調査と静態調査がある。

動態調査は、施設の開設、廃止、変更の届出等により作成した調査票を、毎月提出する。

静態調査は3年ごとに行なわれ、各施設の管理者の自計により、所在地、開設者、診療科目、設備概況、従事者数などを調査している。令和2年に実施、次回は令和5年に実施予定。

(5) 医師・歯科医師及び薬剤師調査（一般統計）

医師・歯科医師・薬剤師の従事場所、診療科名等による分布などを把握することを目的とする。隔年ごと、区内に住所を有する者及び区内に就業する者を対象に、12月31日現在の状況の届出票を回収する。また、区内に就業している保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士もあわせて調査を行なっている。令和2年に実施。次回は令和4年に実施予定。

(6) 患者調査（基幹統計）

病院や診療所を利用する患者の傷病状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得ることを目的とし、3年ごとに調査を実施。調査の客体は、全国の医療施設から層化無作為に抽出された医療施設である。

調査票は「病院（奇数）票」「病院（偶数）票」「一般診療所票」「歯科診療所票」「病院退院票」「一般診療所退院票」の6種類で構成され、患者の住所、入院・外来の種別、受療の状況、診療科名、診療費支払方法、病床の種別、入院の状況、介助の状況、入院前の場所、退院後の行き先、転帰、手術の有無等を主に調査事項としている。令和2年に実施。次回は令和5年に実施予定。

(7) 受療行動調査（一般統計）

全国の医療施設を利用する患者について、受療状況や受けた医療に対する満足度を患者から調査することで、患者の医療に対する認識や行動を明らかにし、今後の医療行政の基礎資料を得ることを目的とする。平成8年度を初年度として以後3年度毎の調査が定められている。

調査票は「入院患者票」「外来患者票」の2種類。出生年月日、受療経験、医療機関選択理由、情報源、治療期間を共通として、入院患者票では入院回数、入院待機期間、説明の有無と理解・満足度等、外来患者票では受診目的、通院時間経費、待ち時間、満足度を主な調査事項としている。

令和2年に実施。当区では2施設が調査対象となった。次回は令和5年に実施予定。

(8) 21世紀成年者縦断調査（一般統計）

調査対象となった男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等、厚生労働行政施策の企画立案、実施のための基礎資料を得ることを目的とする。平成24年10月末時点で20～29歳であった男女及びその配偶者で、平成22年国民生活基礎調査の調査地区内の男女が調査対象。平成24年は区が行ない、平成25年からは国が直接実施。

(9) 中高年者縦断調査（一般統計）

調査対象となった男女の健康・就業・社会活動について、意識面・事実面の変化の過程を継続的に調査し、行動の変化や事象間の関連性等を把握し、高齢者対策等、厚生労働行政施策の企画・立案、実施のための基礎資料を得ることを目的とする。平成17年10月末時点で50～59歳であった男女を対象とし、前年の調査に協力を得られた者を調査対象としている。

平成21年まで区で行なっていたが、平成22年から国が直接実施。

(10) 社会保障・人口問題基本調査（一般統計）

国立社会保障・人口問題研究所が、5つのテーマを5年周期で行なっている調査。令和3年は「第16回出生動向基本調査（結婚と出産に関する全国調査）」の調査を実施。この調査は日本の結婚過程ならびに夫婦の出生力に関する実態と背景を調査し、次世代育成支援をはじめとする施策立案の基礎資料となる。令和3年は6月30日を調査日とし、4地区306世帯を対象に調査を行った。

(11) 国民健康・栄養調査（一般統計）

健康増進法に基づいて毎年実施しているもので、国民の栄養改善の方途を講ずる基礎資料を得ることを目的としている。調査項目は、対象世帯の各世帯員について、①身体状況、②栄養摂取状況、③生活習慣を調査するものである。調査客体は、国民生活基礎調査地区から無作為抽出法により地区を定め、その地区内において厚生労働省が調査世帯を指定することによって行なう。調査月は11月。（昭和21年～平成14年は、栄養改善法に基づいて実施）

（豊島区についての詳細は、13. 栄養指導[4]国民健康・栄養調査 を参照）

(12) その他の統計

① 地域保健・健康増進事業報告（一般統計）

保健所の活動を中心とする管内の公衆衛生活動状況を把握することを目的とし、地域保健法に基づき保健所から報告される表式統計。報告される活動実績は、健康診断実施状況、環境衛生、食品衛生、結核予防、予防接種、母子衛生、栄養改善指導、衛生教育、保健師、試験検査、がん検診、精神保健等15種にわたる。平成19年度まで地域保健・老人保健事業報告の名称で実施されていた。

② 感染症発生動向調査（感染症法第12条・14条・15条による届出調査）

感染症患者を診断、若しくはその死体を検案した医師からの届け出に基づいて患者発生の状況を迅速、的確に把握するものとして実施されている。

③ 食中毒統計（食品衛生法第63条による届出調査）

食中毒患者を診断し、またはその死体を検案した医師からの届け出に基づいて食中毒の事件数、患者及び死者の発生状況を迅速、的確に把握するものとして実施されている。

④ 衛生行政報告例（一般統計）

公衆衛生、環境衛生、医務などの衛生関係行政の業務内容について、年報及び隔年報の形で、厚生労働省に報告する。現在、衛生検査、墓地、火葬場及び納骨堂、興行場、理容、食品衛生管理者など61種類にのぼる報告様式がある。

[2] 人口動態統計

(1) 結果の概要

① 出生

豊島区の出生数は、1,842人で、令和元年より94人減少したが、出生率(人口千対)は6.7と上昇した。東京都出生率7.4、全国の6.8と比較すると依然として低率である。また、一人の女性が何人の子供を出生するかという合計特殊出生率では東京都の1.13、全国の1.34に比較して、豊島区は0.91であり、依然として低率である。

② 死亡

豊島区の死亡数は、2,434人で、令和元年より87人増となり、死亡率(人口千対)は、8.9であった。また、東京都の死亡率は9.0、全国の死亡率は11.1であった。

豊島区の3大死因の死亡数と死亡率（人口10万対）は、

第1位 悪性新生物 685人（250.0）

第2位 心疾患 375人（136.8）

第3位 老衰 230人（83.9）

であり、昭和63年以降、平成7年と9年を除いて心疾患が、第2位を占めている。

③ 乳児死亡

豊島区の乳児死亡数は6人で、令和元年より2人増であり、乳児死亡率（出生千対）は、3.3と1.2増加した。また、東京都の乳児死亡率は1.4、全国の乳児死亡率は1.8であった。

④ 死産

豊島区の死産数は51胎で、令和元年より6胎減となり、死産率（出産千対）は、26.9と1.7減少した。また、東京都の死産率は20.4、全国の死産率は20.1であった。

⑤ 婚姻と離婚

豊島区の婚姻数は、1,963組で令和元年より374組減少した。婚姻率（人口千対）は7.2と0.6減少した。また、東京都の婚姻率は5.5、全国の婚姻率は4.3であった。

豊島区の離婚数は414組で令和元年より70組減少した。離婚率（人口千対）は1.51と0.1減少した。また、東京都の離婚率は1.55、全国の離婚率は1.57であった。

(2) 人口動態年次別数・率

区 分		全 国		東 京 都		豊 島 区		
		人 数	率	人 数	率	人 数	率	
出 生	28年	976,978	7.8	111,962	8.5	2,074	7.0	
	29年	946,065	7.6	108,990	8.2	2,109	7.1	
	30年	918,397	7.4	107,150	8.0	2,009	6.7	
	元年	865,239	7.0	101,818	7.6	1,936	6.4	
	2年	840,835	6.8	99,661	7.4	1,842	6.7	
再 掲 低体重児出生	28年			10,313	91.1	181	87.3	
	29年			9,905	90.9	214	101.5	
	30年			9,790	91.4	173	86.1	
	元年			9,386	92.2	165	85.2	
	2年			8,894	89.2	172	93.4	
死 亡	28年	1,307,748	10.5	113,390	8.6	2,389	8.1	
	29年	1,340,397	10.8	116,451	8.8	2,399	8.1	
	30年	1,362,482	11.0	119,197	8.9	2,456	8.2	
	元年	1,381,093	11.2	120,870	9.0	2,347	7.8	
	2年	1,372,755	11.1	121,219	9.0	2,434	8.9	
再 掲	乳児死亡	28年	1,928	2.0	222	2.0	6	2.9
		29年	1,761	1.9	169	1.6	3	1.4
		30年	1,748	1.9	183	1.7	4	2.0
		元年	1,654	1.9	146	1.4	4	2.1
		2年	1,512	1.8	135	1.4	6	3.3
	新生児死亡	28年	874	0.9	97	0.9	2	1.0
		29年	832	0.9	86	0.8	0	0
		30年	801	0.9	71	0.7	2	1.0
		元年	755	0.9	59	0.6	4	2.1
		2年	704	0.8	61	0.6	3	1.6
周産期死亡	28年	3,516	3.6	402	3.6	6	2.9	
	29年	3,308	3.5	373	3.4	5	2.4	
	30年	3,046	3.3	319	3.0	8	4.0	
	元年	2,955	3.4	308	3.0	8	4.1	
	2年	2,664	3.2	296	3.0	10	5.4	
再 掲	後期死産	28年	2,840	2.9	322	2.9	6	2.9
		29年	2,683	2.8	303	2.8	5	2.4
		30年	2,432	2.6	263	2.5	6	3.0
		元年	2,377	2.7	258	2.5	5	2.6
		2年	2,112	2.5	252	2.5	9	4.9
	早期新生児死亡	28年	676	0.7	80	0.7	0	0
		29年	625	0.7	70	0.6	0	0
		30年	614	0.7	56	0.5	2	1.0
		元年	578	0.7	50	0.5	3	1.5
		2年	552	0.7	44	0.4	1	0.5

年次		区 分		全 国		東 京 都		豊 島 区	
		人 数	率	人 数	率	人 数	率		
死 産	28年	20,934	21.0	2,367	20.7	47	22.2		
	29年	20,358	21.1	2,298	20.6	53	24.5		
	30年	19,608	20.9	2,200	20.1	48	23.3		
	元年	19,454	22.0	2,303	22.1	57	28.6		
	2年	17,278	20.1	2,076	20.4	51	26.9		
再 掲	自然死産	28年	10,067	10.1	1,130	9.9	20	9.4	
		29年	9,738	10.1	1,095	9.8	22	10.1	
		30年	9,247	9.9	1,004	9.2	17	8.3	
		元年	8,997	10.2	966	9.3	19	9.5	
		2年	8,188	9.5	955	9.4	22	11.6	
	人工死産	28年	10,867	10.9	1,237	10.8	27	12.7	
		29年	10,620	11.0	1,203	10.8	31	14.3	
		30年	10,361	11.0	1,196	11.0	31	15.1	
		元年	10,457	11.8	1,337	12.8	38	19.1	
		2年	9,090	10.6	1,121	11.0	29	15.3	
婚 姻	28年	620,531	5.0	86,009	6.5	2,364	8.0		
	29年	606,866	4.9	84,991	6.4	2,271	7.6		
	30年	586,438	4.7	82,710	6.2	2,168	7.2		
	元年	599,007	4.8	86,059	6.4	2,337	7.8		
	2年	525,507	4.3	73,931	5.5	1,963	7.2		
離 婚	28年	216,798	1.73	23,472	1.78	498	1.69		
	29年	212,262	1.70	23,055	1.74	467	1.57		
	30年	208,333	1.68	22,705	1.70	477	1.59		
	元年	208,496	1.69	22,707	1.69	484	1.61		
	2年	193,253	1.57	20,783	1.54	414	1.51		
自 然 増 減	28年	△330,770	△2.6	△1,428	△0.1	△315	△1.1		
	29年	△394,332	△3.2	△7,461	△0.6	△290	△0.9		
	30年	△444,085	△3.6	△12,047	△0.9	△447	△1.5		
	元年	△515,854	△4.2	△19,052	△1.4	△411	△1.4		
	2年	△531,920	△4.3	△21,558	△1.6	△592	△2.2		

(注1) 出典：人口動態統計（確定数の概況）（厚生労働省）、人口動態統計（東京都福祉保健局）

率 { 人口千対：出生、死亡、婚姻、離婚、自然増減
出生千対：低体重児出生、乳児死亡、新生児死亡
出産(出生+死産)千対：死産（総数・自然死産・人工死産）
出産（出生+妊娠満22週以後の死産）千対：周産期死亡（総数・後期死産・早期新生児死亡）

乳 児 死 亡：生後1年未満の死亡

新 生 児 死 亡：生後4週未満の死亡

後 期 死 産：妊娠満22週以後の死産の出産

早期新生児死亡：生後1週未満の死亡

死 産：妊娠満12週以後の死産の出産

(3) 出生

□ 出生子数及び率（人口千対）

区分 年次	全 国		東京都		豊島区		池袋保健所		旧長崎保健所	
	人 数	率	人 数	率	人 数	率	人 数	率	人 数	率
昭和50(1975)年	1,901,440	17.1	186,701	16.0	4,341	13.5	2,862	12.9	1,479	14.8
昭和55(1980)年	1,576,889	13.6	139,953	12.0	3,096	11.5	2,122	11.2	974	12.0
昭和60(1985)年	1,431,577	11.9	126,178	10.7	2,510	9.0	1,716	9.0	794	9.0
平成 2(1990)年	1,221,585	10.0	103,983	8.8	1,804	6.9	1,212	6.9	592	6.9
平成 7(1995)年	1,187,064	9.6	96,823	8.2	1,467	6.0	969	5.9	498	6.1
平成12(2000)年	1,190,547	9.5	100,209	8.3	1,525	6.1	1,094	6.3	431	5.6
平成17(2005)年	1,062,530	8.4	96,542	7.8	1,463	6.1	1,463	6.1		
平成22(2010)年	1,071,304	8.5	108,135	8.4	1,797	6.7	1,797	6.7		
平成27(2015)年	1,005,677	8.0	113,194	8.6	2,045	7.6	2,045	7.6		
平成29(2017)年	946,065	7.6	108,990	8.2	2,109	7.1	2,109	7.1		
平成30(2018)年	918,397	7.4	107,150	8.0	2,009	6.7	2,009	6.7		
令和元(2019)年	865,234	7.0	101,817	7.6	1,937	6.4	1,937	6.4		
令和 2(2020)年	840,835	6.8	99,661	7.4	1,842	6.7	1,842	6.7		

□ 母の年齢階級別出生数・構成比の年次推移（豊島区）

区分 年次	総数	15歳未満		15～19歳		20～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳		40～44歳		45歳以上	
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
平成22年	1,797	0	0.0	2	0.1	120	6.7	404	22.5	673	37.5	495	27.5	97	5.4	6	0.3
平成23年	1,864	0	0.0	9	0.5	108	5.8	413	22.2	765	41.0	467	25.1	99	5.3	3	0.2
平成24年	1,914	1	0.1	10	0.5	81	4.2	471	24.6	689	36.0	530	27.7	124	6.5	8	0.4
平成25年	2,025	0	0.0	8	0.4	79	3.9	424	20.9	743	36.7	609	30.1	152	7.5	10	0.5
平成26年	2,055	0	0.0	10	0.5	73	3.6	411	20.0	796	38.7	613	29.8	149	7.3	3	0.1
平成27年	2,045	0	0.0	11	0.5	81	4.0	426	20.8	774	37.8	589	28.8	155	7.6	9	0.4
平成28年	2,073	0	0.0	14	0.7	77	3.7	416	20.1	790	38.1	583	28.1	181	8.7	12	0.6
平成29年	2,109	0	0.0	15	0.7	77	3.6	429	20.3	815	38.6	621	29.4	145	6.9	7	0.3
平成30年	2,009	0	0.0	4	0.2	62	3.1	342	17.0	805	40.1	616	30.7	167	8.3	13	0.6
令和元年	1,937	0	0.0	5	0.2	73	3.8	392	20.2	784	40.5	507	26.2	169	8.7	7	0.4
令和 2年	1,842	0	0.0	2	0.1	47	2.6	318	17.3	731	39.7	574	31.2	164	8.8	6	0.3

(注) 率は、総数に対する構成比。

□ 合計特殊出生率

区分 年次	全 国	東京都	豊島区
平成22年	1.39	1.12	0.88
平成23年	1.39	1.06	0.91
平成24年	1.41	1.09	0.93
平成25年	1.43	1.13	0.99
平成26年	1.42	1.15	1.00
平成27年	1.45	1.24	1.00
平成28年	1.44	1.24	1.02
平成29年	1.43	1.21	1.04
平成30年	1.42	1.20	0.99
令和元年	1.36	1.15	0.95
令和 2年	1.33	1.12	0.91

$$(注1) \text{ 合計特殊出生率} = \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口}} \quad (\text{出生率}) \text{を合計したもの}$$

合計特殊出生率とは15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、一人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの平均子ども数に相当する。

(注2) 出典：人口動態統計（確定数の概況）（厚生労働省）

人口動態統計（東京都福祉保健局）

(4) 死亡

□死亡者数及び率（人口千対）

区分 年次	全 国		東 京 都		豊 島 区		池袋保健所		旧長崎保健所	
	人 数	率	人 数	率	人 数	率	人 数	率	人 数	率
昭和50(1975)年	702,275	6.3	55,323	4.7	1,552	4.8	1,067	4.8	485	4.9
昭和55(1980)年	722,801	6.2	58,258	5.0	1,663	5.8	1,151	5.8	512	5.7
昭和60(1985)年	752,283	6.3	62,499	5.3	1,689	6.1	1,160	6.1	529	6.0
平成 2(1990)年	820,305	6.7	70,370	5.9	1,851	7.1	1,279	7.2	572	6.7
平成 7(1995)年	922,139	7.4	78,651	6.7	1,933	7.8	1,314	8.0	619	7.6
平成12(2000)年	961,653	7.7	83,849	7.1	1,960	8.3	1,371	8.5	589	7.7
平成17(2005)年	1,083,796	8.6	93,599	7.6	2,151	8.9	2,151	8.9		
平成22(2010)年	1,197,012	9.5	104,238	8.1	2,261	8.5	2,261	8.5		
平成27(2015)年	1,290,444	10.3	111,653	8.5	2,377	8.8	2,377	8.8		
平成28(2016)年	1,307,748	10.5	113,390	8.6	2,389	8.1	2,389	8.1		
平成29(2017)年	1,340,397	10.8	116,451	8.8	2,399	8.1	2,399	8.1		
平成30(2018)年	1,362,470	11.0	119,253	9.0	2,455	8.2	2,455	8.2		
令和元(2019)年	1,381,093	11.2	120,870	9.0	2,344	7.8	2,344	7.8		
令和 2(2020)年	1,372,755	11.1	121,219	9.0	2,434	8.9	2,434	8.9		

□主要死因の死亡数・率（人口10万対）

区分 年次	全 国		東 京 都		豊 島 区		
	人 数	率	人 数	率	人 数	率	
悪 性 新 生 物	23年	357,185	283.1	32,114	249.5	669	233.6
	24年	360,963	286.6	32,921	254.9	693	240.9
	25年	364,872	290.3	33,349	256.9	679	234.2
	26年	368,103	293.5	33,820	259.3	665	226.5
	27年	370,346	295.5	33,530	255.3	681	253.3
	28年	372,986	298.3	34,017	257.6	707	239.8
	29年	373,334	299.5	34,030	256.4	667	224.0
	30年	373,547	300.7	34,113	255.7	666	221.9
	元年	376,425	304.2	34,082	254.2	603	200.5
	2年	378,385	306.6	34,219	253.8	685	250.0
心 疾 患	23年	194,761	154.4	15,808	122.8	360	125.7
	24年	198,836	157.9	16,807	130.1	392	136.3
	25年	196,723	156.5	16,664	128.4	366	126.2
	26年	196,925	157.0	16,956	130.0	385	131.1
	27年	196,113	156.5	16,938	129.0	387	143.9
	28年	198,006	158.4	16,992	128.7	362	122.8
	29年	204,837	164.3	17,713	133.5	359	120.5
	30年	208,210	167.6	18,182	136.3	382	127.3
	元年	207,714	167.9	18,473	137.6	393	130.7
	2年	205,596	166.6	18,310	135.8	375	136.8

年次	区分	全 国		東 京 都		豊 島 区	
		人 数	率	人 数	率	人 数	率
脳 血 管 疾 患	23年	123,784	98.1	10,278	79.9	240	83.8
	24年	121,602	96.5	9,903	76.7	218	75.8
	25年	118,347	94.1	9,690	74.7	224	77.3
	26年	114,207	91.1	9,401	72.1	203	69.1
	27年	111,973	89.4	9,088	69.2	173	64.3
	28年	109,320	87.4	8,740	66.2	189	64.1
	29年	109,880	88.2	8,914	67.2	200	67.1
	30年	108,165	87.1	8,718	65.4	183	61.0
	元年	106,552	86.1	8,873	66.2	178	59.1
	2年	102,978	83.5	8,760	65.0	167	60.9
肺 炎	23年	124,749	98.9	9,885	76.8	231	80.7
	24年	123,925	98.4	10,149	78.6	230	78.0
	25年	122,969	97.8	10,110	77.9	191	65.9
	26年	119,650	95.4	9,743	74.7	194	66.1
	27年	120,953	96.5	10,000	76.2	225	83.6
	28年	119,300	95.4	9,981	75.6	211	71.5
	29年	96,841	77.7	7,961	60.0	159	53.3
	30年	94,654	76.2	7,902	59.2	157	52.3
	元年	95,518	77.2	8,158	60.9	142	47.2
	2年	78,450	63.6	6,510	48.3	118	43.1
不 慮 の 事 故	23年	59,596	47.2	2,745	21.3	70	24.4
	24年	41,031	32.6	2,810	21.8	66	22.9
	25年	39,435	31.5	2,767	21.3	59	20.4
	26年	39,029	31.1	2,721	20.9	70	23.8
	27年	38,306	30.6	2,616	19.9	59	21.9
	28年	38,306	30.6	2,570	19.0	54	18.3
	29年	40,329	32.4	2,843	21.4	48	16.1
	30年	41,213	33.2	2,903	21.8	66	22.0
	元年	39,184	31.7	2,914	21.7	74	24.6
	2年	38,133	30.9	3,113	23.1	75	27.4
自 殺	23年	28,874	22.9	2,910	22.6	83	29.0
	24年	26,433	21.0	2,575	19.9	47	16.3
	25年	26,063	20.7	2,620	20.2	61	21.0
	26年	24,417	19.5	2,443	18.7	48	16.3
	27年	23,152	18.5	2,290	17.4	50	18.5
	28年	21,017	16.8	2,045	15.5	38	12.8
	29年	20,465	16.4	1,936	14.6	42	14.1
	30年	20,032	16.1	2,021	15.1	45	15.0
	元年	19,425	15.7	1,920	14.3	55	18.3
	2年	20,243	16.4	2,015	14.9	51	18.6

区分 年次		全 国		東 京 都		豊 島 区	
		人 数	率	人 数	率	人 数	率
結	23年	2,162	1.7	236	1.8	4	1.4
	24年	2,105	1.7	236	1.8	7	2.4
	25年	2,087	1.7	247	1.9	6	2.1
	26年	2,100	1.7	216	1.7	5	1.7
	27年	1,956	1.6	201	1.5	4	1.4
	28年	1,892	1.5	212	1.6	4	1.3
核	29年	2,306	1.9	241	1.8	6	2.0
	30年	2,204	1.8	219	1.6	3	1.0
	元年	2,087	1.7	203	1.5	6	2.0
	2年	1,909	1.5	207	1.5	3	1.1

(注1) 出典：人口動態統計(確定数の概況)(厚生労働省)、人口動態統計年報(東京都福祉保健局)。

□悪性新生物部位別死亡数・構成比の年次推移(豊島区)

区分 年次	総数	食 道		胃		結 腸		直腸S状結腸移行部及び直腸		肝 及 び 肝 内 胆 管		胆のう及びその他の胆道	
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
28	707	26	3.7	82	11.6	74	10.5	26	3.7	40	5.7	28	4.0
29	667	28	4.2	74	11.1	77	11.5	25	3.7	44	6.6	16	2.4
30	666	25	3.8	58	8.7	72	10.8	33	5.0	47	7.1	23	3.5
元	603	33	5.5	51	8.4	57	9.5	30	5.0	46	7.6	26	4.3
2	685	25	3.6	84	12.3	70	10.2	32	4.7	37	5.4	21	3.1

区分 年次	腭		気管、気管支及び肺		乳 房		子 宮		前立腺		白血病		その他	
	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
28	68	9.6	146	20.7	30	4.2	13	1.8	21	3.0	11	1.6	142	20.1
29	62	9.3	138	20.7	33	4.9	10	1.5	14	2.1	13	1.9	133	20.0
30	59	8.9	134	20.1	25	3.8	9	1.4	22	3.3	18	2.7	141	21.2
元	58	9.6	124	20.6	23	3.8	16	2.6	19	3.2	8	1.3	112	18.6
2	65	9.5	125	18.2	32	4.7	9	1.3	28	4.1	20	2.9	137	20.0

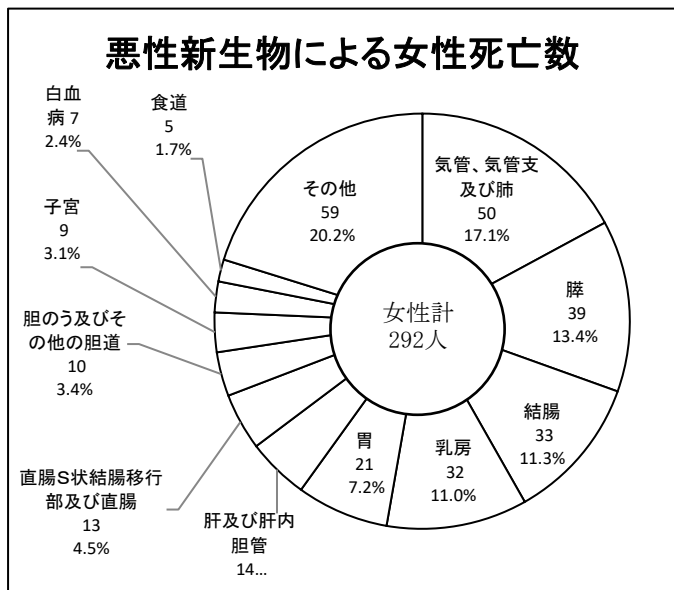
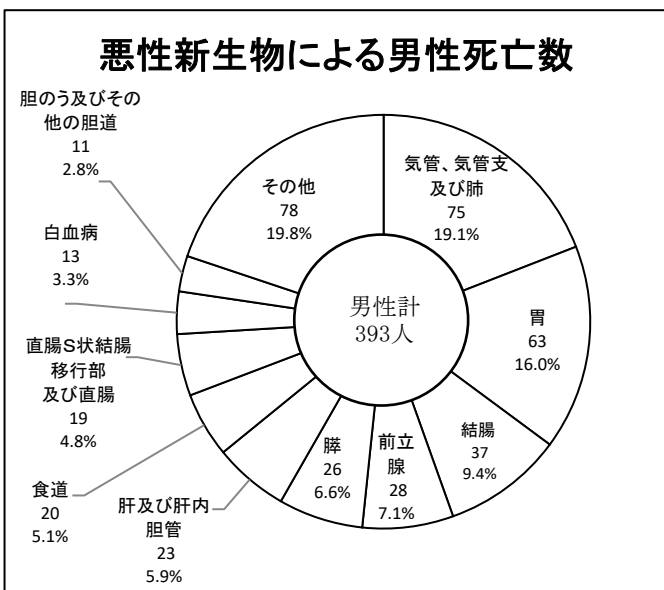
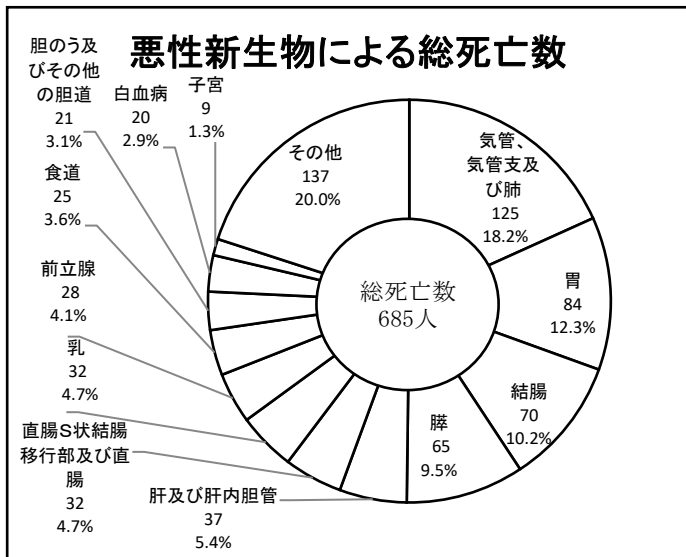
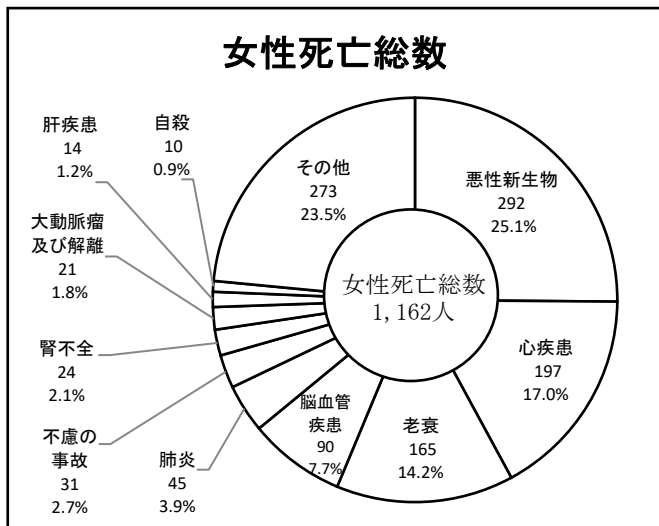
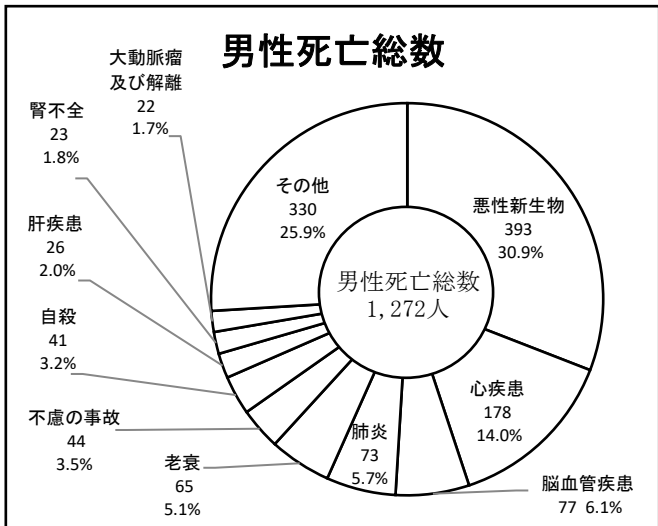
(注) 率は、総数に対する構成比。

□主要死因分類（豊島区）

令和2年分（単位：人）

死 因		区 分	総数	男	女	
総		数	2,434	1,272	1,162	
結		核	3	3	0	
悪		性 新 生 物	685	393	292	
再 掲	食	道	25	20	5	
		胃	84	63	21	
	結	腸	70	37	33	
		直腸S状結腸移行部及び直腸	32	19	13	
		肝 及 び 肝 内 胆 管	37	23	14	
		胆のう及びその他の胆道	21	11	10	
		膵	65	26	39	
		気管、気管支及び肺	125	75	50	
		乳	房	32	0	32
		子	宮	9	0	9
		前	立 腺	28	28	0
		白	血 病	20	13	7
	そ	の 他	137	78	59	
そ の 他 の 新 生 物			21	12	9	
糖		尿 病	18	13	5	
高		血 圧 性 疾 患	15	6	9	
心		疾 患	375	178	197	
再 掲	急	性 心 筋 梗 塞	32	21	11	
		その他の虚血性心疾患	140	84	56	
		不整脈及び伝導障害	33	17	16	
		心 不 全	134	42	92	
		そ の 他	36	14	22	
脳		血 管 疾 患	167	77	90	
再 掲	く	も 膜 下 出 血	25	6	19	
		脳 内 出 血	60	37	23	
		脳 梗 塞	80	34	46	
		そ の 他	2	0	2	
大 動 脈 瘤 及 び 解 離			43	22	21	
肺		炎	118	73	45	
慢 性 閉 塞 性 肺 疾 患			22	19	3	
喘		息	2	2	0	
肝		疾 患	40	26	14	
腎		不 全	47	23	24	
老		衰	230	65	165	
不 慮 の 事 故			75	44	31	
再 掲	交 通 事 故		3	2	1	
	そ の 他		72	42	30	
自		殺	51	41	10	
そ の 他 の 全 死 因			522	275	247	

□主要死因分類（豊島区）



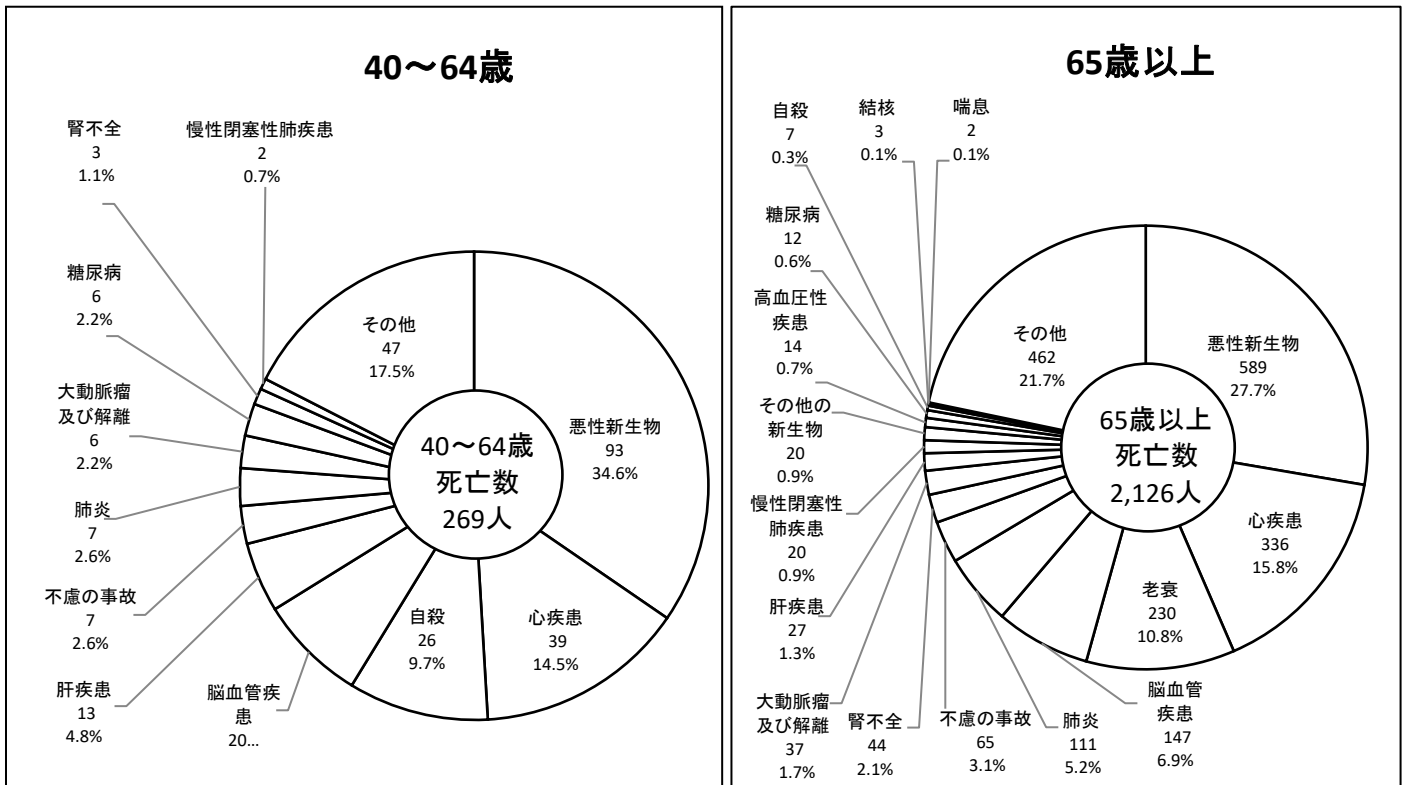
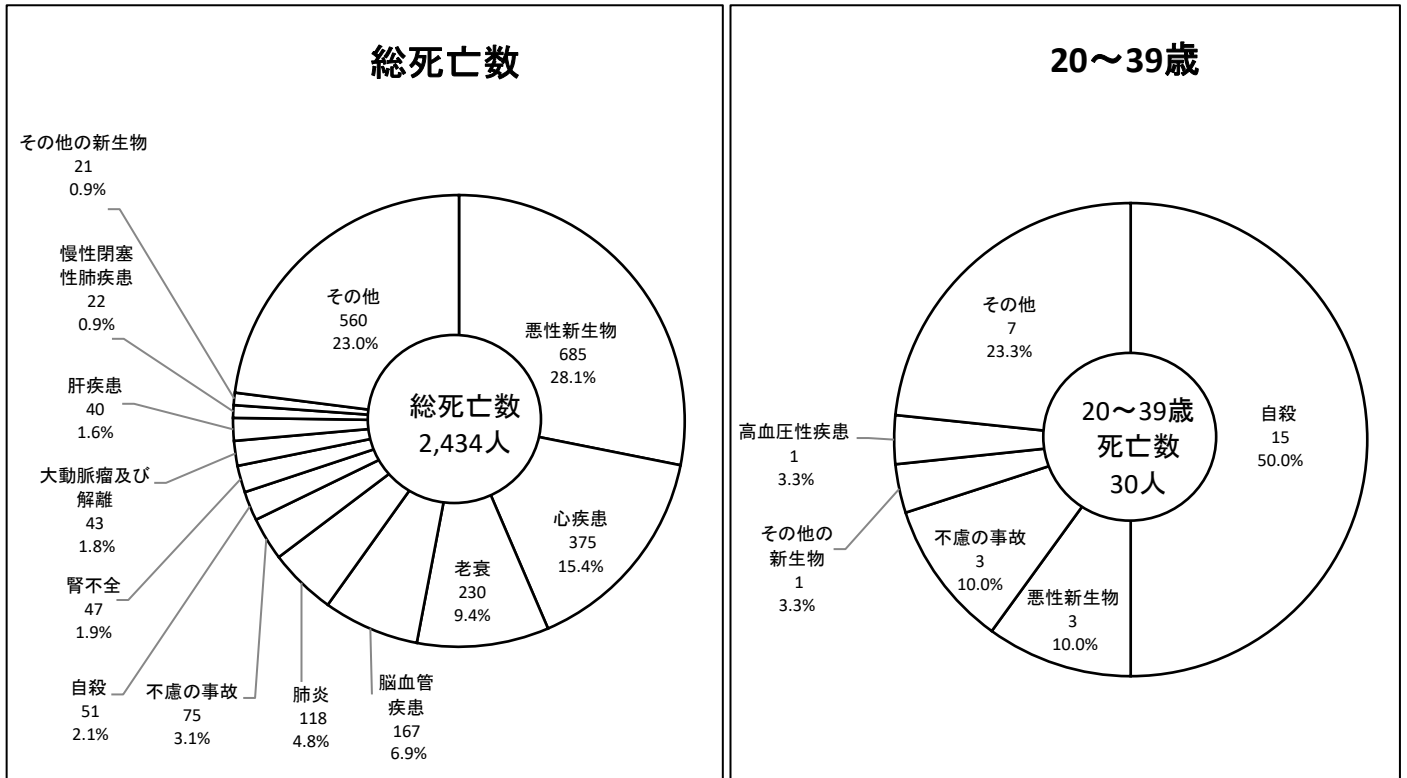
□主要死因分類（简单分類） 別5歳階級別死亡（豊島区）

令和2年分（単位：人）

死 因	年 齢	総数	年齢階級																		不詳	
			0	1	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80以上		
			4	9	14	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79				
総	数	2434	6	0	0	0	3	4	11	8	7	21	48	53	59	88	134	235	311	1446	0	
結	核	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	
悪	性 新 生 物	685	0	0	0	0	0	0	0	2	1	7	10	13	23	40	58	109	109	313	0	
再	食 道	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	6	5	9	0	
	胃	84	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	7	9	19	12	34	0	
	結 腸	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	5	1	6	8	9	35	0	
	直 腸 S 状 結 腸 移行部及び直腸	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	3	1	4	4	17	0	
	肝及び肝内胆管	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	4	6	6	16	0	
	胆のう及びその他の胆道	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	4	13	0	
	膵	65	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	4	9	15	34	0
	気管、気管支及び肺	125	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	2	6	4	9	22	18	59	0
	乳 房	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	6	7	3	3	9	0	
	子 宮	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3	0	4	0	
掲	前 立 腺	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	5	17	0	0	
	白 血 病	20	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	2	4	2	9	0	
	そ の 他	137	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	3	4	13	11	19	26	57	0	
	そ の 他 の 新 生 物	21	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	2	2	14	0	0	
糖 尿 病	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1	1	0	2	2	8	0		
高 血 圧 性 疾 患	15	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	12	0		
心 疾 患	375	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	7	7	6	15	23	27	38	248	0		
再	急 性 心 筋 梗 塞	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	1	4	3	3	1	15	0	0	
	そ の 他 の 虚 血 性 心 疾 患	140	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	3	3	6	14	15	22	71	0	0	
	不 整 脈 及 び 伝 導 障 害	33	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1	1	0	0	28	0	0	
	心 不 全	134	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	8	10	109	0	0	
	そ の 他	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	1	5	25	0	0	
脳 血 管 疾 患	167	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	4	3	6	4	18	32	93	0		
再	く も 膜 下 出 血	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	3	1	0	3	5	9	0	
	脳 内 出 血	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	0	2	4	10	12	25	0		
	脳 梗 塞	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	5	13	59	0		
	そ の 他	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0		
大 動 脈 瘤 及 び 解 離	43	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	4	2	7	6	22	0		
肺 炎	118	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	2	4	7	12	88	0		
慢 性 閉 塞 性 肺 疾 患	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	4	15	0		
喘 息	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0		
肝 疾 患	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	5	3	3	2	14	8	0		
腎 不 全	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	2	7	32	0		
老 衰	230	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	6	221	0	0		
不 慮 の 事 故	75	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	3	1	2	2	10	12	41	0		
再	交 通 事 故	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	
	そ の 他	72	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	3	1	2	2	9	10	41	0	0	
自 殺	51	0	0	0	0	3	3	7	1	4	3	10	7	4	2	1	1	1	4	0	0	
そ の 他 の 全 死 因	522	6	0	0	0	0	1	2	2	2	4	9	9	13	12	31	44	64	323	0		

(注)令和2年人口動態統計調査票を基に豊島区独自に集計

□主要死因分類（简单分類）別5歳階級別死亡（豊島区） 令和2年分



(5) 死産

□死産数及び率（出産千対）

(単位：胎)

年次	区分	全 国		東 京 都		豊 島 区	
		数	率	数	率	数	率
平成17(2005)年		31,818	29.1	2,841	28.6	41	27.3
平成22(2010)年		26,560	24.2	2,589	23.4	51	27.6
平成27(2015)年		22,617	22.0	2,406	20.8	45	21.5
平成28(2016)年		20,938	21.0	2,365	20.7	47	22.2
平成29(2017)年		20,358	21.1	2,297	20.6	53	24.5
平成30(2018)年		19,614	20.9	2,201	20.1	48	23.3
令和元(2019)年		19,454	22.0	2,200	20.1	57	29.4
令和 2(2020)年		17,278	20.1	2,076	20.4	51	26.9

□年齢階級別死産数・構成比の年次推移（豊島区）

(単位：胎)

年次	区分	総数	15～19歳		20～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳		40～44歳		45歳以上	
			数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
28年		47	0	0.0	8	17.0	7	14.9	13	27.7	12	25.5	7	14.9	0	0.0
再掲	自然死産	20	0	0.0	1	5.0	2	10.0	8	40.0	5	25.0	4	20.0	0	0.0
	人工死産	27	0	0.0	7	25.9	5	18.5	5	18.5	7	25.9	3	11.1	0	0.0
29年		53	1	1.9	7	13.2	11	20.8	8	15.1	16	30.2	10	18.9	0	0.0
再掲	自然死産	23	0	0.0	1	4.3	4	17.4	2	8.7	12	52.2	4	17.4	0	0.0
	人工死産	30	1	3.3	6	20.0	7	23.3	6	20.0	4	13.3	6	20.0	0	0.0
30年		48	0	0.0	6	12.5	10	20.8	18	37.5	4	8.3	9	18.8	1	2.1
再掲	自然死産	17	0	0.0	0	0.0	3	17.6	8	47.1	2	11.8	4	23.5	0	0.0
	人工死産	31	0	0.0	6	19.4	7	22.6	10	32.3	2	6.5	5	16.1	1	3.2
元年		57	1	1.7	8	14.0	11	19.3	18	31.6	14	24.6	5	8.8	0	0.0
再掲	自然死産	19	0	0.0	0	0.0	2	10.5	7	36.9	8	42.1	2	10.5	0	0.0
	人工死産	38	1	2.6	8	21.1	9	23.7	11	28.9	6	15.8	3	7.9	0	0.0
2年		51	1	2.0	9	17.6	16	31.4	9	17.6	13	25.5	2	3.9	1	2.0
再掲	自然死産	22	0	0.0	0	0.0	8	36.4	6	27.3	6	27.3	2	9.1	0	0.0
	人工死産	29	1	3.4	9	31.0	8	27.6	3	10.3	7	24.1	0	0.0	1	3.4

(注) 率は、総数に対する構成比。

□人工妊娠中絶（豊島区）

（単位：胎）

年度	区分	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上	不詳	計
29		284	1,319	835	573	435	190	19	0	0	3,655
30		314	1,615	894	585	431	235	18	0	0	4,092
元		384	1,786	1,036	605	503	196	17	0	0	4,527
2		332	1,619	935	546	427	216	17	0	0	4,092
3		195	1,002	668	412	317	123	20	2	0	2,739
	満7週以前	92	611	411	260	211	85	12	1	0	1,683
	満8週～満11週	99	386	251	142	103	33	8	1	0	1,023
	満12週～満15週	3	4	3	5	0	1	0	0	0	16
	満16週～満19週	1	1	1	2	2	2	0	0	0	9
	満20週・満21週	0	0	2	3	1	2	0	0	0	8
	不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（注）上記は母体保護法第25条に基づいて、豊島区内の医師より届出のあったものを集計。